

大和市肢体不自由児者父母の会機関誌

ひかり

Vol.20



父母の会活動に関わらせていただき、早20年?このたび会長の役を仰せつかりました。あまりにも大きな役職のため、両肩に荷が重くのしかかっておりますが、引き受けさせていただいたからには、なにか一つでも本人たちがこの社会で生きやすくなるような環境を作っていければ良いなと思っています。

息子は重度の側弯症と知的障害を抱えながらも、通所・短期入所事業所、ヘルパーさん、リハビリのスタッフなど皆さまのおかげで、35歳を迎えた今も、彼の歩幅でいろんなことを吸収し、出来ること表現できることを増やし、自分なりの楽しさを見つけ、よく笑って生きています。

しかし今年は、COVID-19の感染拡大のため、世界中の人々が緊張感のある生活を強いられています。いつまで続くのか、終わりのないトンネルに入ってしまったような気分ではありますが、そのような状況の中でも、暮らしは続いていく。医療崩壊が叫ばれている環境においても、障害を抱える人たちが取りこぼされることがないよう、こどもたちの笑顔が途切れることないよう、この活動は地道に続けていかなければならない。と、最近痛切に感じております。「ここにいるよ」という活動を。

そして、この禍が終息を迎えた時には、またみんなで集い、笑い合い、時には涙を流しながら、よくこの苦境を乗り越えたとハグしあいたいものです。そんな日が一日でも早く訪れることを願ってやみません。

何ができるか、小さな一歩ずつにはなるとは思いますが、先人たちの築いてきた道を明るい方向に進ませたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

祝成人

今年の新成人は3名です。コロナ禍でお祝いの会は開催できませんでしたが、みなさんのこれからの人生に沢山の出会いと幸せがありますようにお祈りいたします。

これまでと変わらず
元気に楽しい毎日を
過ごしていきたいで
す。

T・T

これからも、人との
出会いを大切にし
笑顔の多い毎日を通
ごしたい。

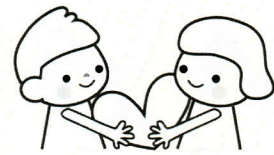
S・O

早いもので、息子も
二十歳になりました。
これからも楽しく生
きようね

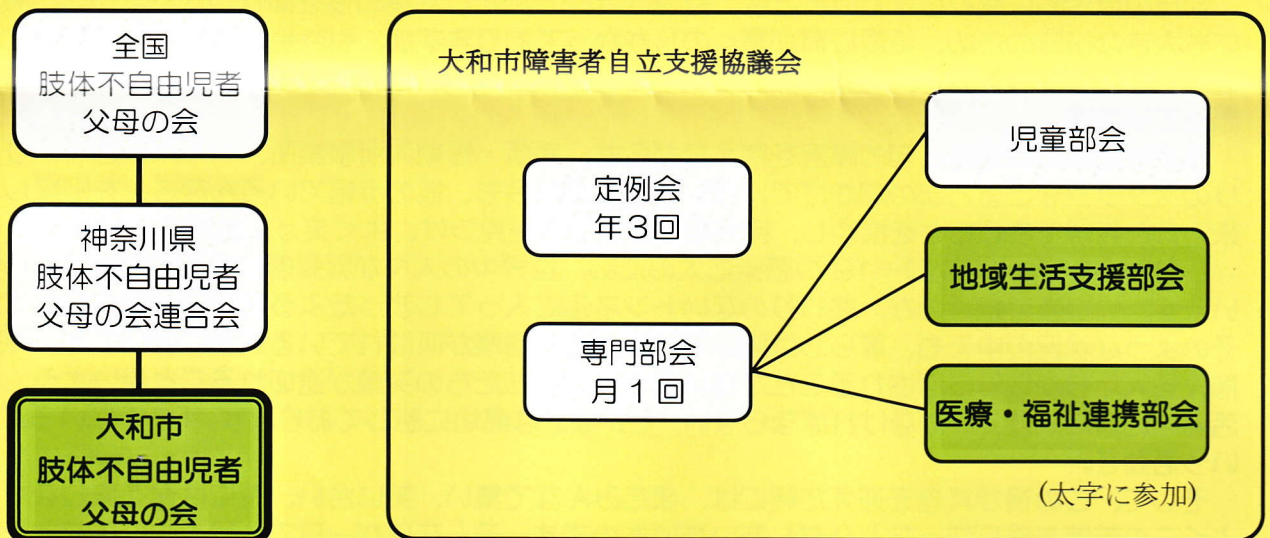
K・S

本会は会員相互の親睦と情報交換、父母の会活性化に努めることを目的としこのような課題に取り組んでいます。

1. 幼児期・成長期・卒業後のリハビリの充実
2. 障がい児教育の充実
3. 要医療的ケア児者の日常生活支援の充実
4. 親の高齢化に伴う諸問題への取り組み
5. 要援護者の災害時対策
6. 在宅支援の充実



●父母の会と他団体との関係



会員紹介 K・I (16才)



県立の支援学校に通う高校2年生です。
 医療的ケア児（気管切開・胃ろう）ですが、学校や放課後等デイサービスに元気に通い、お友達や先生と一緒に活動することを楽しんでいます。
 音楽や読み聞かせが大好きです。自分でできることは少ないけれど、好きなことには全力で取り組みます。これからも好きなことをどんどん増やしていきたいと思います。

会員・賛助会員募集中

会員・・・大和市内の肢体不自由児者と家族の方
 会費 3000 円/年

賛助会員・・・会に賛同して経済的に支援して下さる方
 (一口 2000 円)

行事等でのボランティアさんも募集しています。

編集後記

今年度はイベント等がすべて中止になってしまいましたが、この状況が一日も早く解消され、次号では活動の様子をご報告できるように願っています。
 お読みいただきありがとうございました。
 ご協力いただきました方々に感謝いたします。

岩岸